

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 28年 3月 14日

計画の名称	三木市における安全・安心な下水道施設の構築 (防災・安全)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	三木市
計画の目標	老朽化した下水道施設の改築・更新を実施し、災害に強い下水道施設の構築を図る。		

<p>計画の成果目標 (定量的指標)</p> <p>① 対象地区における污水管渠の詳細調査を平成26年度までに21,000m実施し、長寿命化計画を策定する。 (対象地域は、自由が丘地区・緑が丘地区)</p> <p>② 対象地域における雨水管渠の詳細調査を平成26年度までに10,000m実施し、長寿命化計画を策定する。 (対象地域は、自由が丘地区・緑が丘地区)</p> <p>③ 対象地区における污水管渠の長寿命化対策を実施する。 (対象地域は、自由が丘地区・緑が丘地区)</p> <p>④ 対象地区における雨水管渠の長寿命化対策を実施する。 (対象地域は、自由が丘地区・緑が丘地区)</p> <p>⑤ 対象地区における污水マンホール蓋の長寿命化対策実施に向けて、詳細調査を実施する。 (対象地域は、自由が丘地区・緑が丘地区・青山地区・別所町巴地区)</p> <p>⑥ 処理場の長寿命化対策を実施する。</p> <p>⑦ 処理場建屋の耐震化に向けて、耐震診断を実施する。</p>

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
① 対象地区における污水管渠長寿命化計画策定率 調査済污水管渠延長 (m) / 対象地区の污水管渠延長 (m) (対象地区の污水管渠延長 L=58 k m)	0%	-	20%							
② 対象地区における雨水管渠長寿命化計画策定率 調査済雨水管渠延長 (m) / 対象地区の雨水管渠延長 (m) (対象地区の雨水管渠延長 L=10 k m)	0%	-	100%							
③ 対象地区における污水管渠の長寿命化対策率 健全 (改築済) な污水管渠延長 (m) / 対象地区の污水管渠延長 (m) (対象地区の污水管渠延長 L=58 k m)	0%	-	4%							
④ 対象地区における污水マンホール蓋の詳細調査実施率 詳細調査実施済みマンホール蓋数 (箇所) / 対象地区のマンホール蓋数 (箇所) (1,700箇所)	0%	-	100%							
⑤ 処理場の長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの処理場 (箇所) / 長寿命化計画を策定すべき処理場 (箇所) (1箇所)	0%	50%	100%							
⑥ 流域関連雨水計画区域の整備達成率 整備済面積 (ha) / 雨水事業計画区域面積 (ha) (A=1,325.5ha)	33%	-	35%							
⑦ 処理場建屋の耐震診断進捗率 耐震診断実施済みの処理場 (箇所) / 耐震化対策が必要な処理場 (箇所) (1箇所)	0%	-	100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	444百万円	A	422百万円	B	0百万円	C	22百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	5.0%

事後評価 (中間評価)

○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	事後評価 (中間評価) の実施時期
・ 三木市内部において実施	・ 平成28年 3月
	公表の方法
	・ 上下水道庁舎窓口において閲覧

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A1-4	下水道	一般	三木市	直接	-	雨水	新設	雨水管渠整備	L=340m	三木市						38	
A1-5	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	改築	污水管渠の長寿命化計画策定	調査・計画	三木市						100	長寿命化
A1-6	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	改築	処理場の長寿命化計画策定 (吉川浄化センター)		三木市						13	長寿命化

A1-8	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	改築	汚水管渠の長寿命化対策実施	φ300mm他 L=1,890m	三木市							208	長寿命化
A1-9	下水道	一般	三木市	直接	-	雨水	改築	雨水管渠の長寿命化計画策定	調査・計画	三木市							37	長寿命化
A1-10	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	改築	汚水マンホール蓋の長寿命化計画策定	調査・計画	三木市							4	長寿命化
A1-11	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	改築	処理場の長寿命化対策実施(吉川浄化センター)	設計	三木市							12	長寿命化
A1-12	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	改築	処理場の耐震化計画策定(吉川浄化センター)	耐震診断	三木市							10	
合計																	422	
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
合計																	0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
C-4	下水道	一般	三木市	直接		汚水改築	汚水支線管渠の長寿命化計画策定	調査・計画	三木市								2	
C-5	下水道	一般	三木市	直接		汚水改築	汚水取付管の老朽化対策実施	取付管	三木市								14	
C-6	下水道	一般	三木市	直接		雨水改築	雨水支線管渠の長寿命化計画策定	調査・計画	三木市								5	
C-7	下水道	一般	三木市	直接		汚水改築	汚水支線に付属するマンホール蓋の長寿命化計画策定	調査・計画	三木市								1	
合計																	22	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
C-4	基幹事業(A1-5)及び(A1-8)である主要な管渠の計画等と支線の計画等を一体的に行うことによって、対象地区の長寿命化対策が促進される。																	
C-5	基幹事業(A1-8)である本管の対策と取付管の老朽化対策を一体的に行うことによって、対象地区の長寿命化対策が促進される。																	
C-6	基幹事業(A1-9)である主要な管渠の計画等と支線の計画等を一体的に行うことによって、対象地区の長寿命化対策が促進される。																	
C-7	基幹事業(A1-10)であるマンホール蓋の計画等について、主要な管渠に付属するものと支線に付属するものの計画等を一体的に行うことによって、対象地区の長寿命化対策が促進される。																	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水管渠の長寿命化計画は、予定する延長約58kmのうち、18.1kmについて策定済である。 ・雨水管渠の長寿命化計画は、予定する延長(10km)について策定済である。 ・汚水管渠の長寿命化対策は、主に大口径の管渠について管更生工事を実施し2.5kmが完了した。 ・汚水マンホール蓋の長寿命化計画は、予定する箇所数(1,700箇所)について策定済である。 ・処理場(三木市が唯一保有する吉川浄化センター)の長寿命化計画策定及び処理場建屋等の耐震診断は完了した。 ・流域関連雨水計画区域の雨水整備は、緊急性が無いことからあまり進捗しなかった。 				
	II 定量的指標の達成状況	指標①(対象地区における汚水管渠長寿命化計画策定率)	最終目標値	20%	目標値と実績値に差が出た要因
最終実績値			31%		
指標②(対象地区における雨水管渠長寿命化計画策定率)		最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
指標③(対象地区における汚水管渠の長寿命化対策率)		最終目標値	4%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	4%		

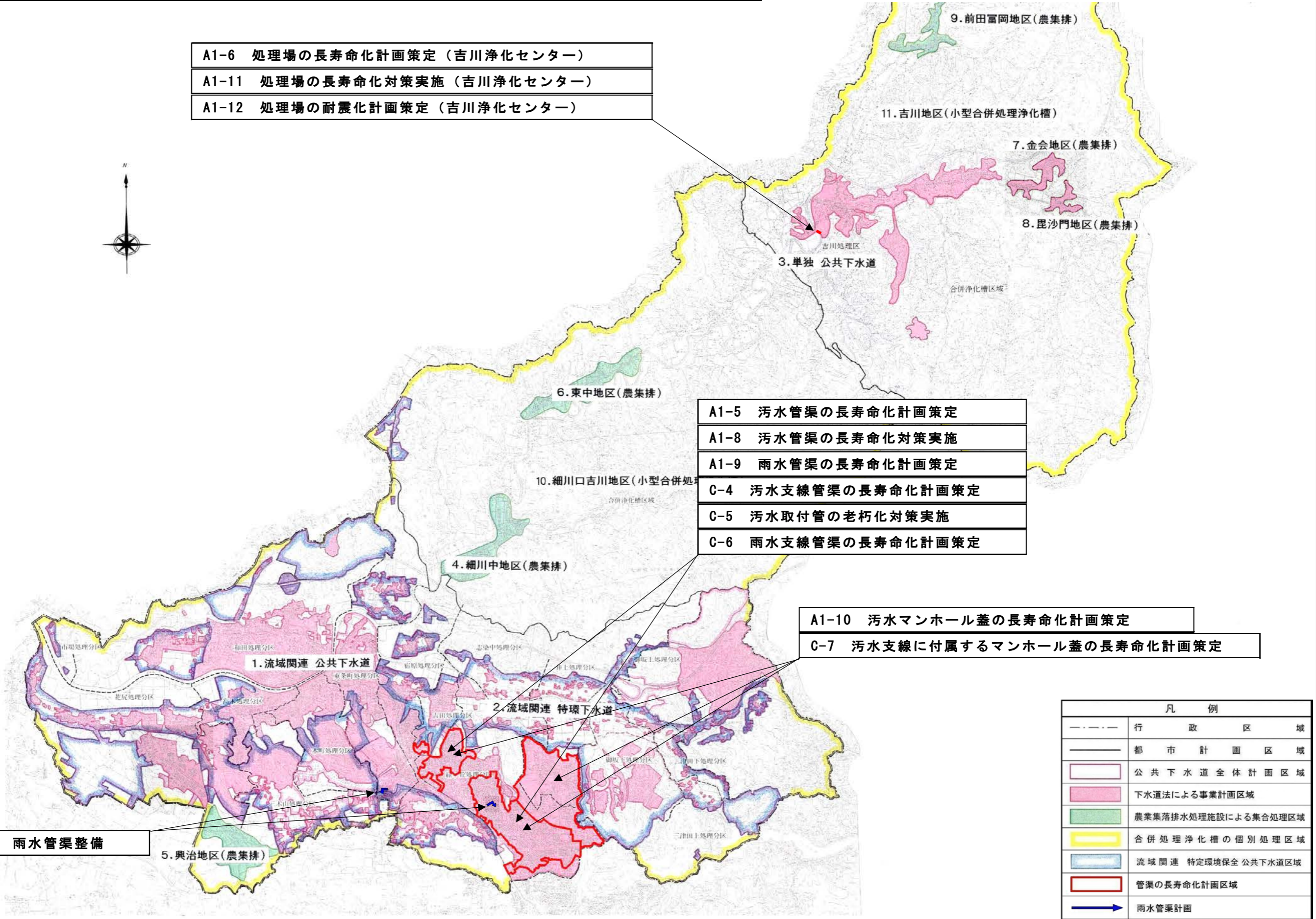
	指標④（対象地区における汚水マンホール蓋の詳細調査実施率）	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100 %		
	指標⑤（処理場の長寿命化計画策定率）	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100 %		
	指標⑥（流域関連雨水計画区域の整備達成率）	最終目標値	35 %	目標値と実績値に差が出た要因	整備面積は僅かに増加したが、近年は浸水実績がなく緊急性がなかったため、他の要素事業に重きを置いた。
		最終実績値	33 %		
指標⑦（処理場建屋の耐震診断進捗率）	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因		
	最終実績値	100 %			

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・管渠の長寿命化対策は、汚水、雨水とも引き続き対象地区である自由が丘地区及び緑が丘地区について推進していく。
- ・マンホール蓋の長寿命化対策は、対象地区である自由が丘地区、緑が丘地区及び青山地区について、できる限り他事業の舗装機会を利用して実施していく。
- ・処理場の長寿命化対策は、三木市が唯一保有する吉川浄化センターについて推進していく。合わせて、同処理場建屋の耐震対策を実施する。

計画の名称	三木市における安全・安心な下水道施設の構築 (防災・安全)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	兵庫県 三木市



- A1-6 処理場の長寿命化計画策定 (吉川浄化センター)
- A1-11 処理場の長寿命化対策実施 (吉川浄化センター)
- A1-12 処理場の耐震化計画策定 (吉川浄化センター)

- A1-5 污水管渠の長寿命化計画策定
- A1-8 污水管渠の長寿命化対策実施
- A1-9 雨水管渠の長寿命化計画策定
- C-4 污水支線管渠の長寿命化計画策定
- C-5 污水取付管の老朽化対策実施
- C-6 雨水支線管渠の長寿命化計画策定

- A1-10 污水マンホール蓋の長寿命化計画策定
- C-7 污水支線に付属するマンホール蓋の長寿命化計画策定

A1-4 雨水管渠整備

凡 例	
-----	行政区域
————	都市計画区域
□ (pink)	公共下水道全体計画区域
□ (light pink)	下水道法による事業計画区域
□ (green)	農業集落排水処理施設による集合処理区域
□ (yellow)	合併処理浄化槽の個別処理区域
□ (blue)	流域関連 特定環境保全 公共下水道区域
□ (red)	管渠の長寿命化計画区域
→ (blue)	雨水管渠計画